

機械修理業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
7	19~20	家電修理業務を終え、顧客宅から会社に戻る途中にトイレのため立ち寄ったコンビニにて、用足しが終わり出口に出たところ、緩い傾斜のところ右足をつまずきひねってしまい、骨折となったもの。	28	1~9
10	17~18	お客様宅へ冷蔵庫修理に訪問。不具合箇所を判定し、必要部品を車に取りに行く途中に被災。共有廊下から地面に降りる為に階段状になっているコンクリートブロック（50~60cm）を下りる際に足を踏み外した。受付伝票を見ながら小走りの状態であった。踏み外した衝撃と、右足に全体重がかかり痛みが生じた。（転倒はせず。）	43	1~9
12	16~17	カーリフト用モーターの交換時に、左足を滑らせ転倒し、その際に左肘および左脇腹を強く打撲した。	59	10~29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html